

びふか  
議会です

こんにちは。

2024年5月  
北海道／美深町議会



定例会  
予算委員会

令和6年度予算を可決 ..... 2~10 ページ

条例改正  
補正予算

教育施設のエアコン設置ほか 11~12 ページ

一般質問

2議員に町の答弁は ..... 13~14 ページ

委員会報告

農業・観光の振興について ..... 15 ページ

街 & 仲  
インタビュー

美深町郷土研究会の皆さん ..... 16 ページ

第129号

美深町議会

検索



ホームページから  
議会の情報をご覧  
いただけます。



この議会広報は、地球にやさしい  
再生紙を使用しています。

# 令和6年 第1回定例会

【3／1～15】

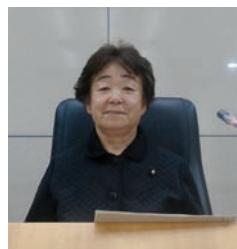
第1回定例会は3月1日に開会し、令和6年度の町政執行方針・教育行政執行方針が示され、令和6年度予算は予算特別委員会を設置し審査を行いました。

11日には2議員が一般質問を行い、15日には新年度各予算と条例の一部改正や町道の認定など、提案された全16件の議案を可決し閉会しました。

## 定例会

定例会初日に草野町長から示された町政執行方針では、就任から1年、積極的に市民と対話を重ねてきた中で、町民の想いを受け止めた新年度の予算編成とされ、町民一人ひとりに温かく寄り添う行政の推進を目指すとして提案されました。

農林業並びに商工業においては経営の安定化向上、地域産業活性化のための各支援拡充や、移転する特別養護老人ホームの実施設計、美深厚生病院への運営支援継続など医療・介護体制の確保が図られ、子育て支援では、



名取 明美  
副委員長



藤原 芳幸  
委員長

これまでの各種支援を総合的に推進していくための「第3期」とも・子育て支援計画」策定に着手することが盛り込まれました。

また、年度末を迎えた一般会計各事業予算の補正に加え、西団地内に新設した道路の町道認定、旧恩根内小学校プール施設（現SA F恩根内）の無償貸付けや、役場内の機構改革として「企画商工観光課」の新設や、介護保険料改定などで条例の一部改正が提案されました。

予算特別委員会を設置

美深町選挙管理委員会の委員等を選出

任期満了に伴い美深町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、委員4人と補充員4人が選出されました。

任期は令和6年3月25日から令和10年3月24日まで。

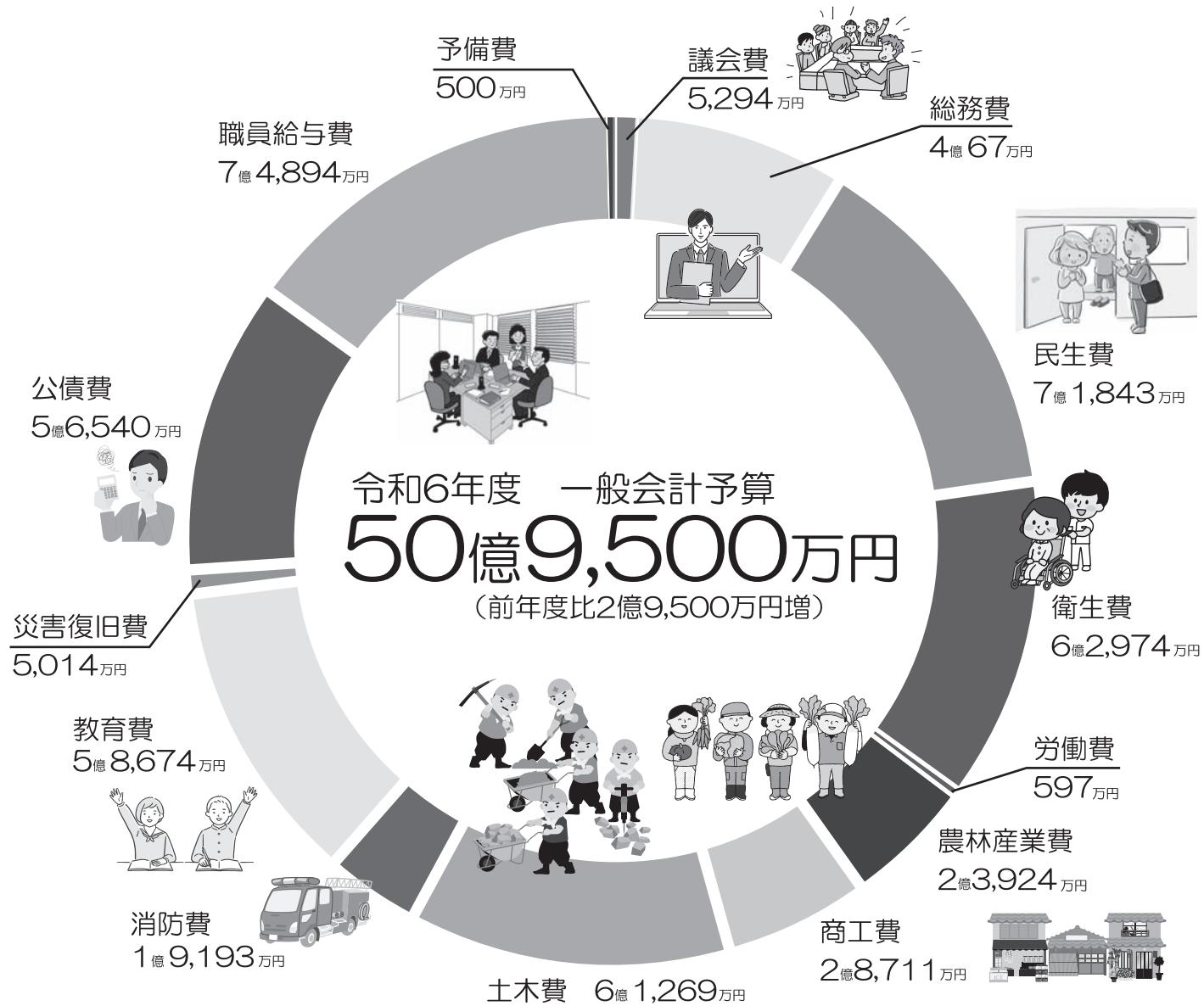
議会広報特別委員会の設置

令和5年度の広報活動完了が藤原芳幸委員長から報告され、新たに令和6年度議会広報特別委員会が設置されました。

# 令和6年度予算を可決

町民に温かく寄り添う確かな一步を

# 令和6年度一般会計予算の構成割合



## 提案された主な事業

○北4丁目道路改良工事	1億3,000万円
○麦乾燥調製施設整備事業補助金	1,268万円
○第三セクターエネルギー価格高騰対策負担金	1,100万円
○労働力確保へ海外人材受入推進	262万円
○町民体育館改修工事実施設計委託料	4,000万円
○特別養護老人ホーム建設事業補助金	7,169万円
○厚生病院運営支援補助金	3億1,617万円
○厚生病院医療機器更新・病室冷房設置	2,332万円
○ほっとプラザ・スマイル隣接地購入	446万円

## 予算特別委員会

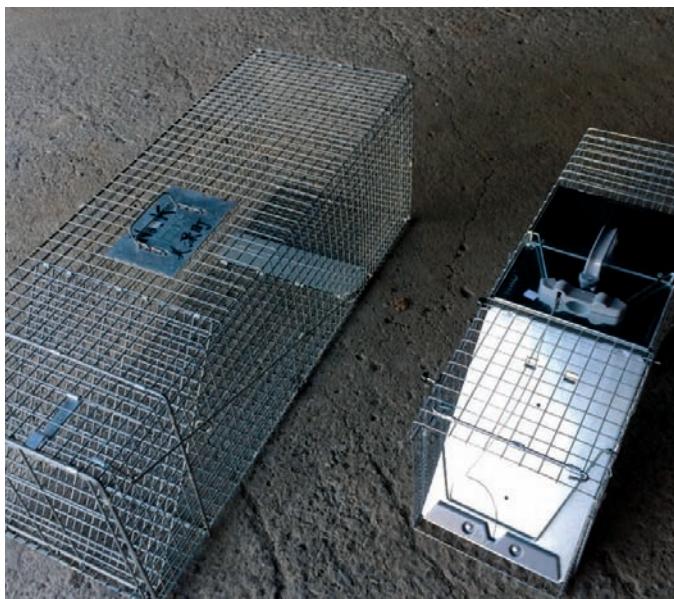
美深町第6次総合計画に基づき、各事業や施策について審議し、新たに提案された事業も含め、町づくり推進に有効なものであるか、上につながるのかといふ点で活発な論議が行われました。一部修正案が提出された結果、賛成多数により原案可決すべきものと結審しました。

## 第1章 人と自然が調和する 快適で安全なまち

●環境保全・環境衛生、  
道路・交通、防災・消防、  
情報化の充実・推進

質問者 田中・中瀬・和田・  
荒川・小口・木下委員

### 有害鳥獣の捕獲 対策



アライグマ捕獲用わな

問 アライグマ専用以外の捕獲わなに対する購入補助の考え方とヒグマやシカなどハンター増員対策の状況は。

答 町民要望を受け、アライグマ捕獲専用わなの購入補助とした。

現在、その他鳥獣に対する補助の計画はない。

いが、要望があれば検討したい。

ドローンの災害活用

問 災害や農作物の被害調査に向けたドローンの活用状況は。

答 現場での操作習熟訓練を行なっている。

許取得の補助について、広くPRできていない。

### 救急搬送時の 病院選定基準

問 美深厚生病院で治療できず、名寄市内専門病院等に主治医がいる患者から、緊急搬送希望があった場合の対応は。



初野駅最終列車を見送る地域のみなさん

答 救急搬送は、美深厚生病院へ搬送が基本となる。しかし、症状急変の可能性や、既往症の関係など、救急隊による現場判断は、なかなかできないため、必要に応じて、病院と相談し、搬送指示を仰いでいる。

### 廃駅後の対応と 通学費補助

問 駅やバス停から距離を要する地域から通う学生に対する支援策は、廃駅後の建物処理の計画は。

答 恩根内駅、初野駅から通う学生に対して、JR料金と代替バス料金の差額分を、町が負担する。通学生が不便にならないように「フレンドバス」や既存路線を活用するなど、対策を検討したい。

恩根内駅は、JRに解体してもらう協議が進んでおり、初野駅舎は、移動できるため、再利用を検討している。

## 第2章

### 地域産業の新たな飛躍へ 挑戦するまち

#### ●農業・林業・商工業・ 観光の振興

質問者 蠍崎・荒川・田中  
和田・中瀬・小口  
名取・望月・木下委員

問  
社あり、需要は  
どのくらいあるのか。

南瓜収穫支援とは

答  
ハウスのみ支援  
対象だが、更新等への  
要望はなかつたのか。  
ホワイトアス

答  
ハウスの被覆資材  
等の幅広い要望が農協  
を通じて挙げられてい  
たが、まずは新設ハウ  
スを優先した支援事業  
とを考える。

問  
新設の農業用  
宅整備に対する補助し、  
労働者確保に繋げる。  
ハウス支援事業  
の拡充の考えは

答  
セミナー開催や個別相  
談の支援を行い、登録  
事業者への登録料や住  
宅整備に対する補助し、  
労働者確保に繋げる。

答  
海外人材派遣  
のコンサルティ  
ング業者に業務委託し、  
セミナー開催や個別相  
談の支援を行い、登録  
事業者への登録料や住  
宅整備に対する補助し、  
労働者確保に繋げる。

問  
海外人材受入  
の推進事業は、ど  
のような事業内容か。

答  
海外人材派遣  
のコンサルティ  
ング業者に業務委託し、  
セミナー開催や個別相  
談の支援を行い、登録  
事業者への登録料や住  
宅整備に対する補助し、  
労働者確保に繋げる。

海外人材の確保

答

委託業者は  
一社となってお  
り、令和6年度は30  
haの面積を予定してい  
るが、委託業者が増え  
ても利用支援を行  
っていきたい。

答  
委託業者は  
一社となってお  
り、令和6年度は30  
haの面積を予定してい  
るが、委託業者が増え  
ても利用支援を行  
っていきたい。

答  
外部委託は何  
社あり、需要は  
どのくらいあるのか。

問  
野菜の販売や  
クリスマスツリー等  
のイベント用倉庫を設  
置する理由と保管  
するものは。

答  
新設の農業用  
宅整備に対する補助し、  
労働者確保に繋げる。  
ハウス支援事業  
の拡充の考えは



物産展示館「双子座館」(道の駅びふか)

答  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。

問  
キャビアを中  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。

答  
キャビアを中  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。

答  
キャビアを中  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。

答  
キャビアを中  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。

答  
キャビアを中  
心とした高級お  
せちを東京の食品加工  
場で製造を考えている。  
完成は10月頃を目指  
しており、最終的には  
ふるさと納税の目玉返  
礼品を目指している。



キャビア加工施設(SAF恩根内)の内部

キャビアの衛生管理

キヤビア販売  
を拡大する上で、  
設備や衛生管理は十分  
なのが。

答  
衛生管理や生産工程  
はバイヤーからの要望  
も強く、細心の注意を  
払って取り進める。

答  
衛生管理や生産工程  
はバイヤーからの要望  
も強く、細心の注意を  
払って取り進める。

答  
衛生管理や生産工程  
はバイヤーからの要望  
も強く、細心の注意を  
払って取り進める。

第三セクターへの  
負担金の必要性は

問

令和4年3月  
の予算審査にて

問

加工施設はキヤ  
ビアの生産が確  
実に増える段階で、改  
善を検討していく。

問

設備や衛生管理は十分  
なのが。

### 第3章

#### 次代を生き抜く力と 豊かな心を育むまち

● 幼児教育、学校教育、  
社会教育、芸術文化、  
スポーツの振興

質問者 名取・荒川・田中  
鷺崎・和田・中瀬委員

#### スポーツ振興事業



冬季スポーツに励む選手達

問

美深スポーツ  
クラブは地域お  
こし協力隊の方を中心  
に進めている認識。

次年度の冬季  
スポーツ事業に  
関する内容の変化は。  
海外遠征を中心  
に支援してい  
た所を、一部見直して  
令和6年度から美深町  
内の合宿に支援の重点  
を置いている。

答

NPO法人で  
あるスポーツク  
ラブの人事については  
関与出来ないが、令和  
6年度も活動継続とし  
て予算計上している。

問

放課後健全育成  
事業

働く保護者の  
現状を考え、休  
校日の児童館受け入れ  
時間を7時30分にする  
事は可能か。

職員のシフト  
や負担が課題だ  
が、要望を踏まえて検  
討していく。

問



英語学習に取り組む生徒達

英語教育推進事業  
国学力調査の結  
果を見ると、全てにお  
いて全国、全道の平均  
よりも下回っていたが  
ここについて英語教育  
推進研究会の方では対  
策を考えているのか。  
調査だけ見ても  
単年度の学力

問

令和5年の全  
国学力調査の結  
果を見ると、全てにお  
いて全国、全道の平均  
よりも下回っていたが  
ここについて英語教育  
推進研究会の方では対  
策を考えているのか。

答

分からぬ事は多く、  
比較も難しい。  
点数が下がっている  
事は深刻に受け止めて  
いて、学習の方法等研  
究会でどうすれば英語  
能力が向上するか議論  
はしている。

問

美深町民体育  
館の改修にあ  
り今後の展望として、  
長寿命化を目的とした  
修繕のみとするのか、  
または建て替えるのか。  
現在 耐震と  
アスベストの調  
査を進めており、具體  
的な事は調査結果次第  
となるが、今は建て替  
えはせずに改修を行つ  
ていく方向で話を進め  
ている。

答

## 第4章 健やかに安心して 暮らせるまち

●健康づくり、医療、子育て、  
高齢者・障がい者福祉、  
地域福祉の充実

質問者 荒川・小口・和田・  
名取・田中・望月・  
嶋崎委員

美深厚生病院へ  
の支援

問 運営支援補助  
金の増加、X線  
撮影装置の更新に加え、  
病室冷房設備を補助す  
る経緯は。

答 支援補助金の  
増加については、  
外来の収益は増えてい  
るが、医療薬品、検査  
費、人材派遣の部分で  
経費が上がつており、  
病院側にも経営努力を  
求めている。

医療機器整備等につ  
いては、都度協議しな  
がら補助した経過があ  
る。

問 策定委員会は  
どのような構成  
でおこなうのか。  
業務委託とはどのよ  
うな形なのか。

答 社会福祉協議  
会・子育て世帯・  
障がい者の子ども団体・  
育てにかかる関係者  
手をつなぐ親の会・児  
童支援員など13名の子  
育てにかかる関係者  
に依頼し、計画策定の  
意見を聞きたいと考え  
ている。

アンケート調査を行  
い、必要な支援などの  
分析を専門業者に依頼  
する。

答 病院に対する  
国からの特別交  
付税は。  
令和3年度で  
1億5千万円の  
交付税措置。  
令和3年度から積算  
方法が変わり、減少傾  
向にあるが、要望して  
いる状況。  
公的病院がどこも厳  
しい運営状況のなか、



美深厚生病院

問 新たに帯状疱  
疹ワクチンを追  
加する考えは。  
現在定期接種  
とはなっていな  
いが、問い合わせも多  
く高額なこともあります。  
国の動向を見ている。  
ワクチンに限らず免  
疫力が弱ると出てくる  
病気もあり、健康教育  
などで還元できればと  
考える。

答 現在、国、道  
の補助を受け  
実施しており、補助対  
象を規則で定めている。  
国の基準を超えた部  
分については対象外と  
なっているが、今後の  
課題として協議してい  
きたい。



介護用具

## 第5章 みんなでつくる 自立したまち

●住民参画、関係人口の創出、  
行政経営の充実

質問者 田中・荒川・和田  
中瀬・小口・鷺崎  
木下委員



子育て世帯も対象にしてほしい買い物支援

新しいまちづくり  
サービスの推進

がんばる自治会  
応援事業

移住定住の推進

まちづくり未来  
トーク

スタートした未来トー  
クを数年続けたい。

問 高齢者の買い物支援を発展させ、小さな子どもを抱っこしている保護者も対象にすることで、負担軽減に加えて町内商店の利用にもつながると思うが考えは。

答 提案として受けとめ、ニーズ把握も含めて検討させていただく。

問 活動活性化支援が6団体、全・安心な地域づくり支援が2団体だが、事業内容は。

答 計画に掲げる目標に向けた取組や、空き家、空き地の増加や防犯対策の取組を支援するもの。

問 アで人気がある市町村は、熱の入れようが違うが、参加にあたっての熱意は。

答 これまで職員1人の参加だが、地域おこし協力隊などと複数で相談しやすい空気感を作り、より移住に繋がるような体制を作りたい。

問 事業内容を拡大するが、子ども議会等の計画はないのか。

答 町長が子どもたちに地元を見せて楽しんでもらい、その後に未来トークを行う。

問 広報活動は、広報誌、ホームページのほか、新しいツールを検討しているか。

答 フェイスブック、インスタグラムの試行段階で、ランページも将来は活用できればと考える。

問 募集と採用の流れで、各部署との横のつながりは取れているか。

答 情報共有を早めに行い、働きたい人がいた時に漏らさず、上手に人を配置すべき。



まちづくり未来トークの様子

問 年度途中の不足や、募集と退職とのタイミングが合わない場合は随時募集となる。

答 各部署から聞き取りし、2月ごろに募集。

## 総括質疑 討論・採決

総括質疑の後、一般会計予算案に関する修正案が提出され、質疑、討論が行われた後、予算特別委員会としての採決が行われました。

質問者 小口委員

## 総括質疑

### 人材不足対策

今回も、人材不足が指摘されたが、近郊町村では多くの協力隊員の配置やマッチングプラットホームの活用なども進んでいる。

各方面の方策をしっかりと実施いただきたいが考えます。

**答** 地域おこし協力隊は、インターンシップを含め新たに7人の応募があり、今後も募集方法を工夫して確保したい。

海外人材を含む働き手確保や地域活性化企業人制度の研究などにも努める。

## 討論と採決

### 修正案提出

■一般会計予算案に関して小口委員が第三セクター負担金に対する修正案を提出

### 修正案に関する質疑・討論

■修正案の採決：賛成少数で否決されました。  
【詳細は次ページをご覧ください】

### ▲予算特別委員会の採決▼

- 一般会計予算／賛成多数
- 「原案可決すべきもの」と決定
- 一般会計以外の5会計予算
- ／全員賛成

「原案可決すべきもの」と決定

## 南議長のオブザーバー発言

予算特別委員会では、委員長許可のもと、オブザーバーとして南議長から発言がありました。

重要なものを取り入れないと、財政は膨らむばかりになる。  
窮屈な状態にならないよう注意し、財政を運営したい。

### 財政の見通し

問 令和6年度は、総合計画の前半4年目だが、人口減少などで地方交付税の推計も難しく、特養の建設、町民体育館の改築、広域ごみ処理施設も負担になるが、どういった財政見通しをされているか伺う。

**答** 大型事業を控え、建物等は人口減少の中、同規模の建て替えではなく、長寿命化も必要。

なくせない事業等を維持するには、努力して切り詰められるものは切り詰め、新しく必

### 機構改革の実施

問 機構改革により目指す姿は。

**答** 企画商工観光課は、総務課で所掌していた第3セクター・やチヨウザメ事業、そして、働き手の確保を早く、きつちり進め、さらに、移住・定住、観光推進もしつかり位置付けたいと考え提案しました。

一般会計予算案に対する修正案

●提出者 小口委員

## 第三セクターへの負担金のうち 経営安定対策支援225万円を減額すべき

**【提案理由】**

美深振興公社の営業報告ではこれまで損失が報告され、借り入れも増加してきた。

また、減収影響額負担金などの支出、町職員の派遣、株式会社アウルと振興公社の合併、出資金の増強も行われ、令和4年度予算特別委員会では、理事者側からもしっかりとした経営を望むとの発言と、借入金の返済、累積赤字資金投入には関与しないとの答弁もあった。

さらに、指定管理者の更新時や入館料・宿泊料の条例改正の際も、多くの討論が行われた。

今回の予算は、決算時期でもあり、4月から入浴料値上げを控える中での提案で、説明不足の思いは拭えないものであり、新たな負担にほかならない。

この施設は、住民福祉の面と住民の憩いの場の提供という2面性を持つが、今回の提案が費用対効果を確保できる状況ではなく、また、多くの町民の議論も必要だ。

温泉を利用いただくお客様、従業員の方、関連する全ての方が今以上の満足度が得られることが一層求められており、それらを見る形で実行するよう切に願う。

修正案に対する質疑**問**

予算を減額修正すると、大きなダメージになる。昨年9月にも225万は同様の議決をしたが、あえて今回、減額の修正が必要と考える効果を改めて伺う。

また、もし減額修正した場合、その後どう振興公社やびふかアイランドを守っていくのか考え方を伺う。議会側も町側と一緒に担当者を支え収支改善の取組を検証するなど、健全化に向け一緒に考えるべき。

●質問者 望月委員

**答**

町側から、今後一切、支援は行わないとの確約があった上で再提案で、事前説明も不足しており、私は認めない。

修正後どうするかは、町、提案者が決めることであり、私が答える義務はなく、答弁は控える。町の再提案を待って、また判断させていただく。

●答弁者 小口委員

修正案に対する討論**●修正案に反対する討論： 蠍崎委員**

9月定例会におけるびふかアイランド条例一部改正で、料金上限を決定した経緯がある。私は物価上昇を見据えた修正案も出したが、結果的に条例で料金に上限、フタをした状況であり、収入の増加は難しい状況にある。現段階においても、物価指数はさらに上昇している状況だ。

経営維持のために予算措置を補う計画が提案できない以上は修正案に賛成できず、反対の立場を取らせていただく。

**●修正案に賛成する討論： なし**

**●採決の結果：賛成少数で否決されました。**

主な歳入の補正	金額
学校施設環境改善交付金	1,913万円
畠地化支援事業交付金	4,819万円
J-クレジット売払収入	551万円
企業版まちづくり応援寄附金	110万円
まちづくり応援基金からの繰り入れ	△6,000万円
教育施設冷房設備設置事業債	6,280万円

年度末を迎え、各事業の実績確定による不<sup>ト</sup>用額の整理が主なものとなりました。近年、取組みを推進する「企業版ふるさと納税」では、2企業の寄附申し込みを頂き、ゼロ・カーボンの取組みでは、「J-クレジット」の売払い収入が総額551万1千円となりました。

また、昨年12月定例会で予算化した町内教育施設の冷房設備設置費用は、町財政に有利な結果となりました。  
COM100 運営費の支出に関する、ロードヒーティングの不凍液20000

### 一般会計 補正予算

な教育施設冷房設置事業債が該当したため、財源としていた「まちづくり応援基金」からの繰り入れを中止することされました。

# 教育施設のエアコン設置 国の支出金を活用

令和5年度一般会計

## 主な質疑

問

答

問

答

問

答

しを補充する事態の詳細は。また、環境に影響はないのか。  
今年1月に図書室前のロードヒーティングに異常を発見し、状況を調査したところ、玄関前と図書室前の2系統において配管の劣化が確認され、不凍液が漏れていった。その後、玄関前は旧したが、図書室前は費用対効果を考え、復旧を先送りしている。また、地下環境に関しては、現地で影響はないことを確認している。

の利用世帯が増加したことについて、利用内容や対象世帯の実態は。  
平成23年に購入したもので、入したものの、13シーズン経過している。年代によっては人間ドックを受けられる方もおり、当初予算では確定していかなかった。



育休などで検診期間に受けていない方もいる。

原案可決 小口・望月 質問者 田中・藤原

予定より少なかつたと いう説明だが、全教職員が受診するものではないのか。

原案可決 全員賛成

### ■ 企業版まちづくり応援寄附金 〔企業版ふるさと納税〕

地方創生の取組を加速させるため、地方公共団体が地方版総合戦略に基づき実施する事業に対して企業の皆様からの寄附を活用する制度



※詳細は美深町ホームページで

夏の猛暑に備え  
教育環境の改善を急ぐ

## 条例一部改正

### 美深町課設置条例

近年の行政ニーズの多様化、複雑化、増加に対応しうる組織体制とするために、総務課から企画部門を独立させ、「企画商工観光課」を新設するための条例の一部改正。

改正後は、現行の5課から6課になる。

- 【現 行】**
- ①総務課
  - ②住民生活課
  - ③保健福祉課
  - ④農務課
  - ⑤建設水道課

- 【改正後】**
- ①総務課
  - ②企画商工観光課
  - ③住民生活課
  - ④保健福祉課
  - ⑤農務課
  - ⑥建設水道課

原案可決 全員賛成

寄附によって追加されたのは仁宇布地区の山林等1・7ha。

有林野として管理するため、条例を一部改正する。

### 美深町町有林野管理条例

原案可決 全員賛成

事業計画（令和6年度～令和8年度）の策定に伴う第1号被保険者に係る保険料額を改定し、低所得者の保険料上昇の抑制を図るために、対象区分を多段階化し保険料を減額賦課するため、条例を一部改正する。

原案可決 全員賛成

・貸付先  
（株）美深振興公社  
・貸付期間  
令和6年4月1日～  
令和16年3月31日

原案可決 全員賛成

字西町39番地13から字西町39番地6を終点とした延長130・6m、幅員7・0mの道路を町道路線「西団地道路」として認定する。

### 町道路線の認定



西団地改築により新設した道路

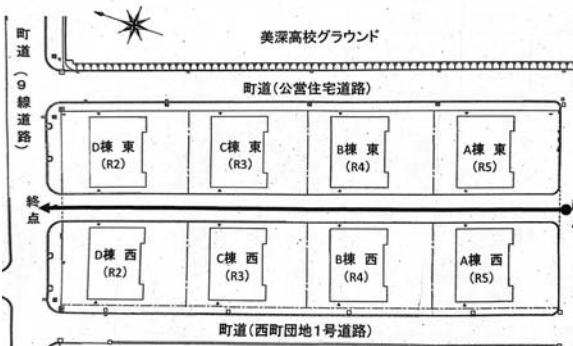
原案可決 全員賛成

チヨウザメ養殖事業の産業化に向け、安定的に継続して事業を推進するため、町が養殖・加工施設として整備した財産（旧恩根内小学校プール）を無償で貸し付けるもの。

### 財産の無償貸し付け



「美深産キャビア」の量産化を待ち望む



西団地町道路線図

CHECK POINT

どうなる?  
美深町介護保険料

今回改定された美深町介護保険料について、町側との全員協議会や予算特別委員会において、介護保険サービスの利用状況や基金の状況などを聴取し、保険料の増額がなぜ必要なのか、これまで抑えてきた保険料を継続できないのかという議論が行われました。全国の自治体が保険料の値上げで対策している中、当町では基金を繰入れて値上げを抑制してきましたが、基金残高が減少し、厳しい状況にあります。そのため、低所得者の負担率を下げ、高所得者に負担増を求める改定となりました。

# 町政のここが聞きたい

YouTube  
公開中



もちづききよたか  
月 清 貴

- ①介護保険第1号保険料について
- ②医師の働き方改革と美深町の地域医療について

問

介護保険料の増額改定。高齢者の現状から、そろそろ限界では？  
ご理解をお願いしたい。

答

質問  
①介護保険第1号保険料について  
令和6年度から3年間の改正案（第9期保険料）が示された。

増額改定となり、物価高騰に追いつかない年金の改定など厳しい状況の中、高額所得者の負担率を大きく増加させ、低所得者の負担増を抑制したが、高齢者の現状からは、そろ

そう限界と考える。制度上やむを得ないとも考えられるが、増額になったことについて、所見を伺う。

町長

被保険者数等の見込みから増額改定となり、所得段階の多段階化や公費による低所得者の負担軽減、基金の取り崩しも行う。介護を取り巻く状況についてご理解をお願いしたい。

質問

少しでも減額を考へる立場から、基金の活用と算入費用の確認、第1号保険料負担率23%は限界と考えるが町長や町村会の見解は。

町長  
令和5年度末の基金残高を見込んでいる。町村委会は、保険料負担率について具体的な要望は行っていない。

質問  
介護が必要になる要因は、衰弱や関節疾患のほか、認知症、脳卒中などの疾患で、健康診査など保健予防や医療、生きがい・社会参加、スポーツや社会教育など、保険料の軽減につなが

・ほかに「②医師の働き方改革と美深町の地域医療」として、町長の所見と周知啓発等について、・救命救急における病院への搬送ルールなどを質問。

## ○介護保険 第1号保険料の推移等

		平成12～14年度	令和3～5年度	令和6～8年度	
		第1期	第8期	第9期	8期⇒9期差額
全国平均	基準額 月額：円	2,911	6,014	5月に公表	
全道平均	基準額 月額：円	3,111	5,693	5,738	
美深町	低所得 第1段階	1,720	1,350	1,680	330
月額：円	～中略～ 第2～4段階				
・第1期は5段階まで	基準額	3,440	第5段階 4,500	第5段階 5,900	1,400
・第8期は9段階まで	～中略～ 第6～8段階				
・第9期は13段階まで	高額所得 第9段階	5,160	第5段階 7,650	第9段階 10,030	2,380
	～中略～ 新設 第10～12段階				
	新設 第13段階			第13段階 14,160	6,510

※第2期～第7期保険料、所得段階区分を一部省略、抜粋しています。

町長 同感であり、介護予防事業等に取り組み、各地区的サロン活動など町民の意識も高まっていると感じており、今後も町民とともに介護予防、健康寿命を伸ばす取り組みを推進したい。

この事業は多いと考える。介護保険は、その町のシステムを住民自治で作り上げ、保険料の軽減もあり得る制度だ。老後は全ての人が通る道であり、3年後の保険料改定に向け、全町あげた意識づくりを進めることで、町民の幸せにもつながると考えるがいかがか。

# 町政のここが聞きたい

YouTube  
公開中



- 美深町の情報発信に対する振り返り及び今後の展望
- 移住促進に繋がる制度や取り組みに関する現状と改善策



木下 広 悠

## SNSでの情報発信の展望及び機内誌広告等を利用した新たなPR手段の試みは

問  
答

当分は現在利用しているSNSで引き続き発信していく、新たなPR手段も検討していく。

質問

公約通りSNSアカウントを開設して運用してみた感想と見えた課題は。

また匿名性の高さやシェアの容易さから、より拡散力が強いと言われるX(旧ツイッター)等のSNSを利用する考えはあるか。

町長 公式アカウントを開設して現

在までイベントを中心

に情報発信を行った結果、町内や近隣自治体の方々が主にフォロワーになって頂けている印象。

「投稿楽しみにしていますよ」等の声を貢献していると認識しているのでSNSによる情報発信は必要だと考えている。

課題としてはどういうふうにフォロワーを増やしていくか、そしてふるさと会や東京美深会等の美深町に縁のある

方に現在の美深町をどう届けていくかにある。既存のSNS以外の活用に関しては現在は考えておらず、今運用しているアカウント2つを戦略的に分析して活用していくことにまずは集中し、そこから今後のSNSでの情報発信の仕方を考えていく。

質問

川空港にJCC（格安航空会社）である

ジェットスターが成田間で運行しているのでこれを機に大規模な機内誌広告を打つてみる内誌広告を打つてみるとどうか。

機内という場所柄で電子機器が一定の制約を受けるので機内誌全般の閲読率は非常に高い。

町長 今すぐに行う観光を推し進めていく過程でその様な案も含めて検討していく。

町長

今すぐに行う観光を推し進めていく過程でその様な案も含めて検討していく。

## 移住支援金対象法人の少なさに対して今後の対策は

問  
答

商工会等と連携してこの事業について練り直して対象法人を増やす手法を考えていく。

質問

美深町は移住支援金の利用実績がゼロであり、その主たる要因として移住支援金対象法人が少ない事が考えられる。

現状と今後の対応について伺う。

町長 議員仰る通り

利用実績が少ない背景には対象法人が少ない事が一つの要因だと考えている。

商工会の通常総会で制度の旨をパンフレットを配布して伝えていながら登録手続きの煩雑さから中々広がらない。

引き続き事業所にパンフレットを配布して登録手続きのサポートを行っていきながら、商工会等と連携してこの事業について練り直し新たな手法も模索していく。

## 産業教育常任委員会 所管事務調査報告

調査日：令和6年2月8日

## 調査事項

- ①近年の異常気象と有害鳥獣による農作物の被害状況と課題について  
②美深町観光施策の現状と課題について



※調査のまとめ  
詳細はこちらで  
ご覧ください



## 議会の動き・予定

2/21	全員協議会 議会運営委員会 第2回臨時会
2/26	全員協議会
2/29	議会運営委員会
3/1	全員協議会 第1回定例会開会、 執行方針・提案説明 総務住民常任委員会 産業教育常任委員会 議会運営委員会
3/5	議会運営委員会
3/6	議会広報特別委員会
3/11	一般質問
3/13	予算特別委員会
3/14	予算特別委員会 議会運営委員会
3/15	議案審議、定例会閉会 議会広報特別委員会
3/29	議会運営委員会 第3回臨時会
4/3	議会広報特別委員会
4/5	議会広報特別委員会
4/17	議会広報特別委員会 総務住民常任委員会 所管事務調査
4/19	全員協議会
4/24	議会運営委員会
4/30	第4回臨時会

## 第1回臨時会(1月26日)

- 美深町手数料徴収条例の一部改正
- 工事請負契約の締結  
美深町文化会館COM100冷温水器更新工事
- 令和5年度美深町一般会計補正予算（第7号）

【議案3件】原案可決 全員賛成

## 第2回臨時会(2月21日)

- 工事請負契約の締結  
教育施設冷房設備設置工事
- 令和5年度美深町一般会計補正予算（第8号）

【議案2件】原案可決 全員賛成

## 第3回臨時会(3月29日)

- 令和5年度美深町中央簡易水道事業会計補正予算（第3号）

【議案1件】原案可決 全員賛成

林業に携わる一人の  
町民として、美深町の  
発展に寄与する方法を  
模索しています。  
美深町は、豊かな自  
然に恵まれた素晴らしい  
場所です。この恵みを生かし、  
町の発展につなげてい  
くことが私たちの使命  
であると感じています。  
私ができることは少  
ないかもしれません、  
地域の経済活動への貢  
献を目指しております。  
また、町民一人ひと  
りが生活する上での充  
実を目指し、働く人た



蠣崎  
一生  
記

ちを支援する取り組み  
に注力しています。  
家族を支え、地域社  
会で互いに助け合うこ  
とで、安心して過ごせ  
る環境を整えることは、  
私たちの町づくりにお  
いて基本となると考え  
ております。  
農林業だけではなく、  
商業、教育、医療、さ  
らには私たちの生活を  
支える多様な分野で働  
く皆さん全てが、この  
地域を支えています。  
お互いを支え合うこ  
との重要性を、改めて  
感じています。  
美深町の未来は、私  
たち一人ひとりの思い  
や行動で築かれます。  
皆さんと力を合わせ、  
一歩一歩進んでいきた  
いと思います。

## 美深町郷土研究会

# まち街&仲インタビュー 第8弾

今年で設立何年目?

▼42周年です。40周年の時に式典をしたかったのですが、コロナですね。

▼会員は23人で活動しています。

▼なぜ郷土研究会ができるのですか? 議会で発言したのがきっかけです。

▼美深で昔使っていた農機具や手仕事で使ったものなど歴史あるものは、受け継がれていかなければいけないと、古いものがあつたら集めていく活動をしてきたのがはじめでした。

●●●  
え! 議会が  
きっかけ!  
知らないで  
すみません!

今日は美深町郷土研究会の皆さんです。新年度に向けて集まつた役員会に伺いました。

## 今までの活動は?

▼昔の歴史を取り材して作った研究紀要是19号、ふるさと散歩も2号発刊しました。

るので、研究紀要是作成していきたい。  
▼郷土研究会は専門部会があつて「自然研究専門部」というのがあるが、松山湿原には日本に5力所しか生息していない植物がある。そのようなことをもっと伝えていかなければ。

▼やりたいことは沢山あるんだけれども、みんな年取っちゃって時間ががないんだよなあ。  
▼美深100年ものがたりを6号作りました。  
▼今まで作成してきた研究紀要やふるさと散歩などの冊子を読んでみたい方はどうぞお声掛けください。



## 今号の表紙

「恩」の看板



3月15日、JR宗谷本線恩根内駅と初野駅で、名残を惜しむ町民により、お別れセレモニーが行われ、両駅の歴史に幕を下ろしました。  
恩根内駅は明治44年の開駅から112年、初野駅は昭和23年に乗降場が設置され75年間、地域住民の生活や時代の移り変わりを見守ってきました。  
廃駅により恩根内駅は解体されますが、シンボルであつた看板は、地域の想いとして恩根内郵便局の車庫に掲げられています。